

平成 30 年第 3 回市議会定例会 一般質問通告（要旨）

平成 30 年 6 月 14 日（木）

1 大井 俊彦 議員

1	件名	受動喫煙防止対策について
	(1)	受動喫煙防止対策に対する市の現状と考え方は。
	(2)	市民や施設の管理者への周知啓発について伺う。
	(3)	今後の市の取り組みについて伺う。（法律に基づく対策）

2 濱崎 一輝 議員

1	件名	富士山静岡空港の増改築と増便に伴う利活用と市民生活への影響について
	(1)	施設の充実や増便に伴う、空港利用促進について伺う。
	(2)	国内線及び国際線の増便に伴う、航空機騒音対策について伺う。
	(3)	空港利用者増に伴う、相良牧之原 I C 周辺の交通渋滞緩和及び安全対策について伺う。

3 藤野 守 議員

1	件名	固定資産税の課税誤りについて
	(1)	固定資産税の課税誤りはなぜ発生したか。原因は何か伺う。
	(2)	昭和 50 年から数十年にわたってなぜ発見できなかったのか伺う。
	(3)	今後、課税誤りの再発を防ぐことが最重要である。防ぐための具体的方策について伺う。
2	件名	デマンドタクシー運行の現状と今後の展開について
	(1)	試験運行による現在までの検証の中でどのような評価をしているか伺う。
	(2)	今年度さらに 2 地区に試験運行を展開するとしている。坂部地区での改善要望等についてどのように反映されたものになるか伺う。
	(3)	現在の試験運行から本格運行へ移行するのはいつか。本格運行は市内全域が対象となるか伺う。

4 鈴木 長馬 議員

	件名 小中学生の安全対策について
1	(1) 小中学生の安全対策は、校内外においてどのような現状か。また中学生が通学時に使用する自転車への保険加入状況は。
	(2) 子供たちへの指導方法について伺う。
	(3) 学校での災害発生時の避難行動はどこまでできているのか伺う。

5 植田 博巳 議員

	件名 活性化対策の総合的取り組みについて
1	(1) 事業やイベントの活性化施策を効果的かつ効率的な施策となるよう、総合的な視点から戦略を定め取り組み、進めることについて
	(2) 当市にとって活性化の要となる陸・海・空の周遊観光ルート構築のため、県、他市町との広域的な視点で伊豆への海上航路の開設について。
	(3) 東名相良牧之原インターチェンジ北側開発と既存商店への影響について「既存商店街、沿岸部を今まで以上に活性化していく、既存事業の充実。商工会、商店街と高台への誘致施設が連携し、新たな振興策や既存商店街への流れをつくる施策を進める。」としているが、その進め方と商工会との協議状況について。

6 平口 朋彦 議員

	件名 局面打開に向け、期待に応える市役所体制を何としてでも創り上げるためには
1	(1) 市は民間の中小企業ではなかなか手を着けづらいワークライフバランスに取り組み、範を示した。「リカレント教育」について取り組みの必要性は。
	(2) エネルギー政策や ICT 関連などの、より専門的なスキルと知識を集約した部署の創設の可能性は。
	(3) 牧之原市定員適正化計画では、計画期間中にさらに職員数削減となっている。年代別の不均衡と併せ見解は。また今後「同一労働同一賃金」になった場合、臨時・嘱託職員や再任用職員についてはいかがするのか。
	件名 牧之原市の保育の今後と望ましいあり方は。
2	(1) 第3子以降への無償化では効果は限定的だと思われる。今後、市独自のさらなる制度の拡充は。
	(2) 無償化の対象は3歳児以上となっているが、0～2歳までの育児休暇が取れる就業先ばかりではなく、本制度による環境整備が進んだのちにも依然として負担は残る。今後検討する余地は。
	(3) 市長は保育園の民営化について言及されている。市内全ての公立保育園に対し民営化が推進されるのであれば、大いなる懸念を抱くところではあるが、現在のお考えをお聴きしたい。

平成 30 年 6 月 15 日 (金)

7 名波 喜久 議員

1	件名	こども遠距離通学費全額補助について
	(1)	昨年導入したスクールバスの運行及び利用状況において、有効利用されているのか
	(2)	今後、追加のスクールバスの導入は検討しているのか
	(3)	通学費の全額補助の方向性を伺う
2	件名	公園緑地化への整備計画について
	(1)	「緑の基本計画」に基づき、新たな公園、既存公園の整備計画の進捗状況はどうか
	(2)	すべての公園にトイレの設置計画はあるのか
3	件名	道路交通法改正に伴う消防団車両の扱いについて
	(1)	当市において、道路交通法改正に伴う該当事例があるのか
	(2)	免許証所持など団員確保に向けた対応状況はどうか

8 澤田 隆弘 議員

1	件名	災害時の避難所運営について
	(1)	避難所を運営するための組織体制は
	(2)	避難所でのペットへの対応は
	(3)	食料やトイレなど避難者の生理現象への対応は
2	件名	鳥獣被害対策について
	(1)	市内における有害鳥獣の生息状況と作物被害の現状を伺う
	(2)	有害鳥獣への市の対策を伺う
	(3)	今後、ますます増えていくと予想される有害鳥獣に対する専門部署の設置が必要と考えるが見解は

9 大石 和央 議員

	件名	環境エネルギーの取り組みについて
1	(1)	再生可能エネルギーの取り組みの現状と課題及び地域主導型のエネルギーとして再エネの促進について質問する。
	(2)	公共施設への新電力導入計画はどのようになっているのか。公共施設への太陽光発電システム設置の効果についても合わせてお聞きする。
	(3)	民間事業者などによる再エネ事業について、自治体ではこれを規制する傾向にある。市長は条例制定の意向を示しているが、条例について理念や骨子を含む見解をお聞きする。
	件名	立地適正化計画策定について
2	(1)	市長が目指すコンパクトなまちづくりのモデルはあるのか。立地適正化計画は都市計画マスタープランの高度化版とされているが、市のマスタープランをどのように検証し、高度化するのか。
	(2)	人口集中地区として現在、川崎・細江地区、相良地区がある。さらに高台開発プロジェクトが進められ、住宅地や市街地の広がり、コンパクトなまちづくりとどのように整合を図るのか。
	(3)	マイカーなしでは外出できない現状をどのように転換してゆくのか。合わせて自転車交通を推進することについての見解を伺う。